

# ■取付適合表の見方

## ●スピーカー例

TOYOTA  
SIENTA

**A** シエンタ(H27/7～現在)

B 年式	C 型式	D 車 両 タイプ	E 取付場所	純正スピーカー装着車に限る								H KFC	I KSC	J サテライト	K SW	L 備考				
				G XS/US ツイーター	F カスタムフィットKFC						E1055J						ST1003	01X	SS10	SW11
					XS1703	US1703	XS1603 US1603	RS173S RS173	RS163S RS163	RS123										
H27/7～ 現在	DAA-NHP170G DBA-NSP170G DBA-NCP175G DBA-NSP172G	5トア	フロントア①	純正 位置 —	—	◎ ②	—	◎ ⑨	—	—	—	—	—	—	—	— ⑧				
			取付キット SKT-100S③		◎	—	◎	—	◎	—	×	×	×	純正 位置 —						
			インナーブラケット SKX-101S④		◎	◎	◎ ⑤	◎	◎ ⑤	—	—	—	—	×	—					
			リアサイト	純正 位置 —	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	×		⑦			
			取付キット —		—	—	—	—	—	×	×	×	純正 位置 —	—						
			インナーブラケット —		—	—	—	—	—	⑥	⑥	⑥	—	—						

◆記号の見方 ◎…取付可能 △…カスタムフィットスピーカーでねじ穴加工等が必要な場合  
—…非適用 空欄…未調査 ×…取付不可

### A 車名

取り付けする車の車名を確認してください。

### B 年式

取り付けする車の年式を確認してください。

### C 型式

取り付けする車の型式を確認してください。

### D 車両タイプ

セダン、ワゴン等のタイプ別の表示を示します。

### E 取付場所

スピーカー取付位置を確認して下さい。

別売のスピーカー取付キット、インナーブラケットを使用する場合にはその商品名も記載しています。

### F カスタムフィットKFC

純正スピーカー装着車のユニットのみ交換可能なスピーカーです。セパレートタイプスピーカーについては、ウーファー部のみの情報です。ツイーター部の設置にあたっては、運転の支障をきたさぬよう、固定の場所・方法等に十分な注意が必要です。現車にて確認の上、取付・取扱説明書に従って下さい。また取付方法によっては穴あけ加工が必要です。純正スピーカー非装着車は取付不可です(一部車種除く)。また、純正スピーカーが車両調査後にブラケット一体型に変更された場合、交換できないことがあります。

### G XS/USシリーズツイーター純正位置取付

XS/USシリーズのツイーターが純正ツイーターの取付位置に取付可能に記載しています。純正ツイーター装着車の情報です。純正ツイーター非装着車の情報がある場合は備考に記載しています。

### H 埋め込み型スピーカーKFC

#### ■別売スピーカー

型番	希望小売価格(税抜き)	適用機種	寸法
CA-101S	2,000円	E1055J	h=20mm

### I 据え置き型スピーカーKSC

埋め込み型スピーカーKFC-E1055J、チューンアップツイーターKFC-ST1003、据え置き型スピーカーKSC-01Xの取付情報です。KFC-E1055J/KSC-01Xは穴あけ加工が前提になります。取付・取扱説明書(外装箱に記載)、備考をお読みになってガラスに当たらないか等、現車確認を充分に行った上で位置決め・加工を行ってください。KFC-ST1003は純正ツイーターの取り付け位置に取り付け可能かを記載しています。

### J サテライトスピーカーKSC-SS10

サテライトスピーカーの取付情報です。適合車種を記載していますが、年式・型式・備考を確認し、必ず現車にて安全性の確認を充分行った上で、取付・取扱説明書に従って確実な固定を行って下さい。なお、取付後も落下防止のため取扱説明書に従いメンテナンスが必要になりますので、お客様への充分な説明をお願い致します。

### K チューンアップウーファー

チューンアップウーファーKSC-SW11のシート下への取付可否情報です。

### L 備考

取付条件・取付方法・注意などを表示しています。充分にご理解した上で取付の参考にして下さい。

#### ■その他注意事項

取付位置によっては防水対策が必要な場合があります。付属のパッキン等を使って万全な防水対策をして下さい。またKSC-SS10を取付する際には、カーテンエアバッグ装着の有無を確認してください。カーテンエアバッグ装着車の場合には、エアバッグの開閉時に商品が外れたり、エアバッグの開閉に支障をきたす恐れがありますので、取り付けしないでください。

#### ■元号/西暦対照早見表

平成	H1…1989年	H11…1999年	H21…2009年
	H2…1990年	H12…2000年	H22…2010年
	H3…1991年	H13…2001年	H23…2011年
	H4…1992年	H14…2002年	H24…2012年
	H5…1993年	H15…2003年	H25…2013年
	H6…1994年	H16…2004年	H26…2014年
	H7…1995年	H17…2005年	H27…2015年
	H8…1996年	H18…2006年	H28…2016年
	H9…1997年	H19…2007年	
	H10…1998年	H20…2008年	